



るうてる

箱崎群教会共同体版

一月報 メッセージ
と証しー

発行 日本福音ルーテル箱崎教会
代表者 牧師 和田 憲明
〒812-0053 福岡市東区箱崎 3-32-3
TEL (092) 641-5440 / FAX (092) 641-5480
箱崎教会・恵泉幼稚園 <http://www.jelc.or.jp/hakozaki>
聖ペテロ教会・
奈多愛育園・るうてる愛育園 <https://aiikuen.net/> **CLICK**

3つの園より、お子さんの保護者、引退される教師が「証し」(神さまからの自身への働きかけ)を寄稿くださいました 感謝しつつ おかちいたします (わ)

成長させていただいた5年間

K・K (恵泉幼稚園保護者会幹事)

先日、保護者会幹事として年長さんの卒園式に参加しました。

まだ小さな体いっぱい、幼稚園を離れることの寂しさや、小学校生活への期待や不安やいろいろな感情を抱えているのが見て取れて、私の胸もいっぱいになりました。

子供たちが退場した後、残った保護者に園長先生からのお話がありました。「恵泉幼稚園はお母様方の母校でもあります。」とおっしゃった時に、私は一昨年卒園した自分の息子と、当時泣いてばかりだった自分を思い返していました。

私の息子はとてもマイペースで、年少の時は、朝、幼稚園の玄関に座り込んでからお部屋に入るまで、二時間かかることもありました。

年中になると集団行動が難しくなり、運動会、クリスマス会などの行事では、皆と同じ様に出来ないことも多く、見ていて辛くなってしまふことも…。

年長になって発達障害だと分かり、療育や進学 of 悩みで押しつぶされそうな私を励まし、支えてくださったのは恵泉幼稚園の先生方でした。

息子の不安な気持ちや出来ない辛さ

に寄り添って下さり、無理のない活動をさせていただいたおかげで、息子は3年間毎日楽しそうに幼稚園に通っていました。

幼稚園で少しずつ自信をつけていった息子は、今小学校で頑張っています。そして、一昨年娘が恵泉幼稚園に入園し、毎日楽しく過ごしています。

先日、息子の小学校のことで悩んでいる時期に、たまたま園長先生と話していて、涙が止まらなくなってしまうことがありました。

「娘の対応が上の空になっている気がして心配だ」という私に、「幼稚園で私たちが見ているから大丈夫」とおっしゃっていただいて、とても安心しました。

先生の前で泣いてしまうのは久々で、以前よりは子供の成長のことで考え過ぎて落ち込むことが少なくなっていたのだと気づきました。

先生方の子供たちへの愛情や子供に寄り添った配慮を見てきて、娘が安心して過ごしていると信じているから…。

娘と私が恵泉幼稚園で過ごすことができるのは、残り一年になってしまいましたが、先生方と神様に感謝しながら、一日一日を大切にしたいと思っています。



「神のお導き」に感謝

M・Y (恵泉幼稚園教諭)

キラキラとした笑顔、全身ビショビショになりながら水たまりの中を走り抜ける子、草や花びらを工夫してお店屋さんを開いている子、大量のダンゴ虫を両手いっぱいを持っている子、、、各々が各々の遊びを心と体全部を使って精一杯楽しんでいる子ども達。「なんて素敵なお幼稚園なんだろう！」10年前、神に導かれるように入職した恵泉幼稚園で、最初に持った印象です。

恵泉でのこの10年間は、私の人生を彩り豊かなものにしてくれました。こんな私でも誰かの役に立つことができるんだ！必要とされているんだ！と、子ども達に自己肯定感を高めたいと思っていた自分の方が、いつの間にか自己肯定感を与えられていたのです。

この春、私はお世話になった恵泉を去ります。理由は、「放課後等デイサービス」を立ち上げる決心をしたからです。正直、不安で押しつぶされそうになります。しかし、恵泉での10年が私の背中を押してくれました。これもきっと神様が導いてくださった道だと信じ自分らしく頑張っていきたいと思います。恵泉との出会いに心から感謝します。



愛と共に

I・S (奈多愛育園卒園児保護者)

2013年4月1日、奈多愛育園で私は保育士として働かせて頂くことになり、長男は二歳児クラス、次男は0歳児クラスに入園し、その後、長女、三男が生まれ2023年3月までの10年間4人の子どもがお世話になりました。

10年前、引っ越して来たばかりで私にとっては初めての土地、そして初めてのキリスト教保育。本当に右も左も分からない状態の私に、優しく寄り添って下さったのは先生方でした。そんな先生方がいたからこそ4人の子ども達が、保育園に行くのを嫌がらず、毎日楽しく通えたのだと思います。

キリスト教保育も初めは聖書の開き方すら分からなかったのですが、私も子どもも少しずつ慣れてくると、聖句や讃美歌を覚え、お風呂の中で一緒に歌うのが楽しみでした。

三男が年長クラスになり、家でけん玉の練習をしていました。100回がなかなか越えられずにいた時、手を組み合わせて天を向き「かみさまおねがいます。100かいがのりますように」とお祈りしていました。その時は残念ながら100回を越える事は出来なかったのですが、牧師先生が「神さまはいつでもどこでもお話を聞いて下さるからね」と、仰っていたように、息子は神様に力を貸してほしいとお話したんだな。神様がいつも見守って下さっている事を感じているんだと思えた出来事でした。

10年の保育園生活は長いようであつという間でした。子どもが歩き出し

た、喋れるようになった、逆上がりが出来ようになった、その都度、子どもの成長と一緒に喜んで下さった先生方。けん玉が乗らない、側転が上手に出来ない、楽器が思うように弾けない時、出来るようになるまで懸命に指導して下さいました。そこにはいつも愛が注がれていました。愛育園で学んだ事、注いで頂いた愛は子ども達の胸の中に在り続けると思います。

親子共々、神様から愛育園に入れるように選ばれ、その事により、素敵な先生方、たくさんの仲間に出会うことが出来ました。出会った全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



A・H
(るうてる愛育園卒園児保護者)

るうてる愛育園に入園した当時の幼かった姿が懐かしく、心も体も成長し、親としてもとても誇らしく感じております。

やさしく、時に厳しく、温かく子供たちをご指導下さいました先生方には、感謝のきもちでいっぱいです。

入園初日は、不安げな表情での登園でした。

それから1ヶ月ほど、「保育園やだ、行きたくない」が続く毎日でした。

ですが、先生方は毎日の子供の様子をお迎えの時に細かく教えてくれました。

また、子供が長期でのお休みになった時には「〇〇くん、お熱はどうですか？」と心配の電話をくださり、私に対しても優しい言葉をかけてくれました。私自身も、とても心が救われました。

家に帰ってくると、今日はどんな遊びをしたか教えてくれたり、新しいお友達が入ってきたよ～と嬉しそうな顔で話してくれました。

行事も、一年ずつ歳を重ねるにつれてできる事も増え、成長を感じ感激すると共に、入園当初を思い出してはすこし寂しい気持ちにもなります。

春から小学生になりますが、この園で先生方から学んだ事や、生活の中で身につけた思いやりの気持ちを持って、更に逞しく成長してほしいなと思っています。

るうてる愛育園の先生方、本当にありがとうございました。



2023 じゅなんしゅう 受難週・イースターのご案内



今年は4月2日(日)の週が受難週です
4月7日(金) イエス・キリストが人間の罪のために
十字架にかかれる聖金曜日(主の受難日)を
また4月9日(日) 私たちの罪のゆるし
新しい力をあたえてくださる イースターをむかえます
この時 ともに平和の祈りをあわせたく ご案内いたします



— 記 —

†4月5日(水) 19:00~19:40 聖水曜日礼拝(テゼ共同体の歌を用いて)
救い主イエス・キリストの十字架に想いを馳せ 聖書にきく 黙想のひと時です 箱崎教会

†4月7日(金) 10:30~11:10 聖金曜日(主の受難日)礼拝 
十字架のキリストに思いを馳せ「十字架の七つの言葉」をとねえます 箱崎教会

†4月8日(土) 10:30~11:15 聖土曜日主日聖餐礼拝 聖ペテロ教会 
世のつみをとりのぞく かみのこひつじよ 平和をおあたえください

★4月9日(日) 10:30~12:00 主の復活・イースター主日聖餐礼拝 
箱崎教会 
洗礼式、聖餐式が執り行われます 復活の力をいただきましょう ※礼拝後、祝会あり

★4月15日(土) 10:30~11:30 主の復活・イースター主日聖餐礼拝 聖ペテロ教会
主イエス・キリストの復活の恵みを ともに分かちあいましょう 

- ・ 礼拝は、いつでも(一度だけでも)、どなたでも(信徒でなくとも)自由にご参加できます
- ・ 子どもたちには「祝福」や「こどもへのおはなし」がございます
- ・ 礼拝の見える隣の部屋を安心してご使用できます【エアコン・音響完備】
- ・ ご不明な点は気軽に牧師までおたずねください

